

東カリブ諸国機構（OECS）6か国月間情勢報告
（アンティグア・バーブーダ、ドミニカ国、グレナダ、セントルシア、セント
クリストファー・ネービス、セントビンセント及びグレナディーン諸島）
（2024年6月）

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

6月の東カリブ諸国機構（OECS）6か国（注）の内政、経済、外交月間報告は以下の通り。

（注：アンティグア・バーブーダ（アンティグア）、ドミニカ国（ドミニカ）、グレナダ、セントルシア、セントクリストファー・ネービス（セントキッツ）、セントビンセント及びグレナディーン諸島（セントビンセント））

1 概況

- （セントキッツ）国際通貨基金（IMF）はセントキッツに対する4条協議を終了。報告書は、主に観光業の後押しにより経済はプラス成長となっているものの、財政の持続可能性に向けたさらなる改革が必要であると指摘。特に、財政赤字の削減や公共債務の管理が重要課題とされている。
- （セントキッツ）20～27日にかけてドリュエ首相は台湾を公式訪問。頼清徳総督及び林佳竜外交部長と会談し、教育、再生可能エネルギー、医療及び技術分野における協力の機会について協議。
- （セントキッツ）台湾訪問中のドリュエ首相は、セントキッツのバセテール市と台湾の高雄市の姉妹都市提携に調印。
- （アンティグア）IMFは、2024年のアンティグア経済は5.8%のプラス成長を見込むと発表。また、2023年末に3.3%であったインフレ率は、2024年4月には6%を記録。

2 内政

- （16日セントルシア報道）政府は、同国初となる投資による市民権プログラム（CIP）の歳入を活用した住宅事業を発表。同事業を通じて、国民に手頃な価格の住宅を提供し、居住環境の向上を目指す。
- （18日セントキッツ報道）国会は、投資による市民権ユニット（CIU）を法定法人として設立する「投資による市民権ユニット法案」を可決。同改変により、CIUの運営強化及び透明性・効率性の向上を目指す。

3 経済

- （1日OECS報道）乱獲及び生息環境悪化によりコンク貝の資源量が近年大幅に減少していることを受け、東カリブ諸国機構（OECS）はセントビンセント及びグレナディーン諸島の離島であるカヌアン島にコンク貝養殖場を建設する予定であると発表。
- （3日グレナダ報道）2023年、グレナダにおける投資による市民権プログラム（CBI）による歳入は、前年比2倍以上の3.822億東カリブドル（約1.4億米ドル）を記録。
- （5日セントキッツ報道）国際通貨基金（IMF）はセントキッツに対する4条協議を終了。主に観光業の後押しにより経済はプラス成長となっているものの、財政の持続可能性に向けたさらなる改革が必要であると指摘。特に、財政赤字の削減や債務管理が重要課題とされている。
- （10日セントビンセント報道、10日グレナダ報道）カナダ政府から1,000万カナダドルの出資を受けた、カリブ地域におけるジェンダーの視点に立った気候変動に強靱な農業・食糧システム開発事業が開始。同事業は、ベリーズ、ドミニカ国、グレナダ、ガイアナ、ジャマイカ、セントルシア、セントビンセント及びスリナムを対象に、国連食糧農業機関（FAO）によって実施される。
- （16日アンティグア報道）ブラウン首相は、ユネスコの世界遺産に登録されているイングリッシュハーバー（英ジョージ王朝時代の海軍造船所の跡）における、ヨット産業と文化観光の強化を目的とした4,000万東カリブドル（約1,470万米ドル）の投資計画を発表。同港のインフラ整備や文化イベントの拡大が計画されており、国内外からの観光客をさらに呼び込む狙いがある。
- （22日アンティグア報道）IMFは、2024年のアンティグア経済は5.8%のプラス成長を見込むと発表。また、2023年末に3.3%であったインフレ率は、2024年4月には6%を記録。

4 外交

- （6日セントビンセント報道）セントビンセントとパキスタンが外交関係を樹立。
- （9日アンティグア報道）イエメンのアデン湾にてアンティグア船籍の貨物船がミサイル攻撃の標的にされ火災が発生。死傷者の報告はなし。
- （15日アンティグア報道）アンティグアとパレスチナが外交関係を樹立。
- （18日セントキッツ報道、20日セントキッツ政府発表）20～27日、ドリュー首相はダグラス外相、ブラントリー・ネービス島行政長官及び他政府高官を率いて台湾を公式訪問。同首相は頼清徳総督及び林佳竜外交部長と会談し、教育、再生可能エネルギー、医療及び技術分野における協力の機会について協議。また、頼清徳総督との会談後には、同総督就任後初の台湾主催の国賓晩餐会が開

催された。

●（25日セントキッツ政府発表）台湾訪問中のドリュー首相は、セントキッツのバセテール市と台湾の高雄市の姉妹都市提携に調印。